

全国初!
First in the country!

東浜にソーラー歩廊が誕生します

太陽光パネル付きの屋根



完成イメージ図

歩道を活用して「脱炭素×歩きたくなるまちづくり」へ

与那原町の脱炭素先行地域事業として、東浜区域内（ゆめなり橋入口～沖縄女子短期大学）の歩道に「ソーラー歩廊」を整備します。

日差しや雨を気にせず歩ける歩行空間をつくりながら、太陽光発電によってクリーンなエネルギーを生み出します。完成すれば、**全国初の取り組み**となる予定です。

現在、工事が始まっており、東浜区域内の複数地点でも整備を予定しています。今後も「脱炭素×歩きたくなるまちづくり」を進めていきます。



住民説明会の様子



完成イメージ図

町の景観にも調和するデザイン



完成イメージ図

歩きやすく快適な歩行空間に

■工事期間

令和8年9月～令和9年1月頃

■設備概要

設置面積: 1210㎡ / 距離: 約500m / 幅員: 2m

発電容量: 408.9kw

(一般家庭約100世帯分の年間使用電力量に相当)



周辺住民の皆さまへ

現在、本体工事が進められています。工事期間中は騒音・安全対策に細心の注意を払います。一部歩道の通行規制などご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

問 企画政策課 ☎945-8881

8/11

ジュニアリーダーが企画・運営 JLC子ども夏まつり開催！

町コミュニティセンターにて「子ども夏まつり」を開催しました。当日は多くの親子が訪れ、会場は子どもたちの笑顔でいっぱい。スーパーボールすくいやくじ引き、お菓子つかみどりが大盛況で、かき氷やカレーなどの飲食ブースも大人気。終始温かい雰囲気に包まれた一日となりました。

企画から準備、運営まで中心となって取り組んでくれたのは、ジュニアリーダークラブ（JLC）のメンバー。「楽しんでもらいたい！」という思いを胸に、みんなで力を合わせ、無事にまつりを終えることができました。

また、当日は、南風原町ジュニアリーダークラブや与那原町うんたま森合唱団、サポートメンバーも協力してくれました。

JLC会長の宮城咲希さんは「アイデアを出し合う楽しさを感じた一方で、一から準備する大変さと周囲の支えのありがたさを実感しました。子どもたちの楽しそうな笑顔を見られたし、学びの多い機会となりました」と話しました。



8/11～16 與那覇勉さんが個展を開催

町在住の與那覇勉さんの個展が、県立博物館・美術館の県民ギャラリーで開催されました。與那覇さんはこれまで、沖展賞や県芸術文化祭県知事賞、沖縄タイムス芸術選奨奨励賞など、数々の賞を受賞しています。

会場には、2010年から2026年までに制作した作品を展示。代表作「地相」シリーズなどの大作をはじめ、与那原大綱のポスター原画や、出身地・宮古島の福嶺中学校の生徒の作文にイラストを添えた「ぷくんみ」の原画など幅広い作品が並びました。



與那覇勉さん

「予想以上に多くの人が見に来てくれて、本当にうれしかった。個展をやって良かったです」と笑顔で話す與那覇さん。「体が動く間は絵を描き続けたい」と創作への思いを語りました。これからも與那覇さんの描く作品を楽しみにしたいですね。

8/14・15 玉城奏翔さん 国旗ギャラリー開催

那覇市の県立博物館・美術館で、与那原小学校6年の玉城奏翔さんによる「僕の好きな国旗ギャラリー」が開催されました。

奏翔さんは言語学者クロス・ルベンさんが主宰する「沖縄言語冒険隊」で世界の言葉や文化について学んでおり、以前から好きで描いていた国旗の絵をルベンさんに贈り続けたことから、今回の展示が実現。

会場には、大好きな国「アンティグア・バーブーダ」をはじめとする色鮮やかな国旗の絵やフェルト作品が並び、クイズパネルやお絵かきスペースも設置。奏翔さんの思いが詰まった展示の数々を、訪れた人々は楽しそうに見入っていました。



玉城奏翔さん(中央)と父親の玉城光一さん、クロス・ルベンさん(右)



オープニングを飾るテープカットの様子。照屋町長も参加しました

